ことばのおたより

一般財団法人　三宅医学研究所
てふてふ
令和６年２月

暦の上では春ですが、寒さが一段と増す2月。大人も子供も寒さに負けず、元気に過ごしたいですね。

2月のことばの教室は「だるまさんがころんだ」で体を大きく動かします。

筋力も体力も発達し、全身運動がなめらかになり、動きがダイナミックになってくる2～3歳。遊びながら、「走る」「投げる」「ジャンプする」「転がる」「くぐる」など様々な動きを経験することで、体の動かし方やコントロールの方法、柔軟性やバランス感覚を養っていく時期です。

「だるまさんがころんだ」では、「動く」「止まる」を繰り返し、自分の体を思った通りに動かす力、動きながらオニの言葉を「聞く」力が育まれます。最初は少し難しいかもしれませんが、みんなで楽しみたいと思います。

２月の行事といえば節分。

鬼をやっつけるのを楽しみにしている子も、鬼が来るのが怖くて憂うつな子も一緒に楽しめるポーズ遊びを紹介します。

「おに」の合図で鬼のポーズ　→　頭の上に指を立てる

「おにぎり」の合図でおにぎりポーズ　→　顔の前で手で三角を作る

「おにく」の合図で筋肉ポーズ　→　腕を曲げて力こぶ

3つのポーズを練習したら、
「おに、おに、おにく」「おにく、おにぎり、おに」
など言葉を組み合わせ、言葉に合わせてポーズをとります。
お子さんが覚えやすいポーズにアレンジしても良いですね。
慣れてきたらスピードアップしたり、お子さんに言葉を
言ってもらったり。ご家族で遊んでみてください。